

事前評価チェックシート

計画の名称： 災害に強い県土づくり～海岸における安全・安心の確保～（防災・安全）（重点）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性	
②安全安心の確保に向けた目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑤指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑥事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
⑦計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
⑧計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年03月23日

計画の名称	災害に強い県土づくり～海岸における安全・安心の確保～（防災・安全）（重点）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	沖縄県												
計画の目標	<p>沖縄県は台風の常襲地帯であり、海岸は高潮、波浪等による被害を度々受けている。海岸保全施設の整備は進んでいるものの、老朽化が著しく防護機能が確保されていない箇所については、整備を促進する必要がある。</p> <p>一方、優れた自然景観を有する本県の海岸は、観光立県沖縄の重要な観光資源となっている。</p> <p>このため、防護が必要な海岸において所要の安全を確保するとともに、環境や利用にも配慮し、防護・環境・利用が調和した総合的な海岸整備を推進する。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	954	A	954	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	高潮・波浪、老朽化及び侵食に対する安全・安心の確保のため、想定浸水面積を53.2ha(R2)から0.0ha(R6)に減少させる。			
	想定浸水面積・・・高潮・波浪、老朽化、侵食等に対する防護機能が確保されていない海岸において、計画外力により浸水が想定される区域の面積	8ha	ha	0ha

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
海岸事業	A09-001	海岸	沖縄	沖縄県	直接	沖縄県	老朽化	水国	伊佐海岸 海岸堤防等老朽化対策緊急事業	堤防L=187m	宜野湾市	■	■	■	■		305		策定済	
	水管理・国土保全局																			
	A09-002	海岸	一般	沖縄県	直接	沖縄県	高潮	水国	水釜海岸 高塩対策事業	堤防L=1075m	嘉手納町		■	■	■	■		649	136	策定済
	水管理・国土保全局																			
											小計						954			
											合計						954			

計画の名称	災害に強い県土づくり～海岸における安全・安心の確保～（防災・安全）（重点）		
計画の期間	令和2年度～令和6年度（5年間）	交付対象	沖縄県

